

各位

2019 年 11 月 7 日

公益財団法人 SBI 子ども希望財団

「子育て支援フォーラム in 宮崎
～子育て支援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～」
開催のお知らせ

公益財団法人 SBI 子ども希望財団（所在地：東京都港区、理事長：田淵 義久、以下「当財団」）は、公益社団法人日本医師会、公益社団法人宮崎県医師会と共同で「子育て支援フォーラム in 宮崎～子育て支援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～」を開催することとなりましたので、お知らせいたします。

記

「子育て支援フォーラム in 宮崎」開催概要

日時： 2019 年 12 月 1 日（日）14:00～17:05

場所： シーガイア・コンベンションセンター
宮崎県宮崎市大字塩路字浜山 3083 番地

参加費： 無料（先着 300 名）

プログラム概要：

基調講演： 「成育基本法に関して」

座長： 濱田 政雄（宮崎県医師会副会長）

講師： 平川 俊夫（日本医師会常任理事）

- シンポジウム： 1 「今日の子ども家庭と新たな社会的養育の現状・課題」
加賀美 尤祥（社会福祉法人山梨立正光生園理事長）
- 2 「改正児童福祉法・新しい社会的養育ビジョンに基づくこれからの社会的養育」
藤林 武史（福岡市こども総合相談センター所長・精神科医）
- 3 望まぬ妊娠（中絶）について（県産婦人科医会より）
高村 一紘（宮崎県立宮崎病院）
- 4 子育て支援について（県小児科医会より）
糸数 智美（どんぐりこども診療所、カリタスの園診療所）
- 5 行政（宮崎市や宮崎県など）の取り組み
宮崎県より（10 分）
宮崎市より（10 分）

詳しいプログラム、ご参加申込方法等は、別添資料もしくは下記よりご覧ください。

【子育て支援フォーラム in 宮崎～子育て支援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～】

https://www.med.or.jp/people/info_event/seminar/005325.html

本フォーラムでは、増え続ける児童虐待について「社会全体としてどう取り組んでいけばよいか」というテーマを掲げており、児童虐待の現状をご理解いただくと共に、次世代の健全な育成を目指すという観点からも広く一般の方にもご参加いただきたいと考え、2011年より毎年全国各地で開催し、多くの方にご参加いただいております。

当財団では、今後も、子どもたちが自分の可能性を追求し、将来立派に自立していけるような支援活動を目指し、子どもたちの入所施設の改善・充実はもちろんのこと、子どもたちの育成にも焦点を当てた活動を展開してまいります。

【公益財団法人 SBI 子ども希望財団 概要】

SBI 子ども希望財団は虐待を受ける等厳しい境遇に置かれた子どもたちの福祉向上を目的に2005年10月に、SBIグループの社会貢献活動を行う財団法人として設立され、2010年3月に公益財団法人へ移行しました。児童福祉施設等への寄付や児童養護施設の職員を対象とした研修、施設退所後の子どもたちの自立支援のほか、オレンジリボン運動の推進など児童虐待防止啓発活動も積極的に行っています。

SBI 子ども希望財団のホームページ：<https://www.sbigroup.co.jp/zaidan/>

以上

.....

【お問い合わせ先】

本プレスリリースについて：

SBIホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126

子育て支援フォーラム、SBI 子ども希望財団の活動について：

公益財団法人 SBI 子ども希望財団 03-6229-1003

子育て支援
フォーラム
in 宮崎

子育て支援とゼロ歳児からの 虐待防止を目指して

子どもたちの 笑顔を守る。

そのためにできることがあります。



児童虐待は依然として増加傾向が続き、大きな社会問題となっております。特に死亡児の低年齢化、中でも0歳児に集中していることが明らかになり、虐待による子どもの死亡を予防するためには従来の早期発見・早期対応に加え、その発生を予防する取り組みが必要です。そのためには、妊娠・出産・子育てに対する具体的対応を含め、社会全体で取り組む必要があります。次世代の健全な育成という視点から、一般市民等を対象としたフォーラムを開催し、児童虐待防止に向けた啓発活動、情報提供を行います。

石立ゆきな
2019年度 オレンジリボン
公式ポスターコンテスト
SBI子ども希望財団賞受賞作品

参加費 無料

定員 300名

日時

令和元年 12月1日(日)
14:00-17:05

場所

シーガイア・コンベンションセンター
4階「樹葉(じゅよう)」

※事前のお申し込みで託児施設がご利用いただけます。
[託児申込締切: 令和元年11月22日まで]

主催

公益社団法人日本医師会
公益財団法人SBI子ども希望財団
公益社団法人宮崎県医師会

後援

厚生労働省、日本産婦人科医会、日本小児科医会、
全国児童養護施設協議会、全国母子生活支援施設協議会、全国乳児福祉協議会、
他宮崎県内の関係諸団体

参加ご希望の方は、裏面の申込書にご記入の上、郵便またはFAXにてお申し込みください。

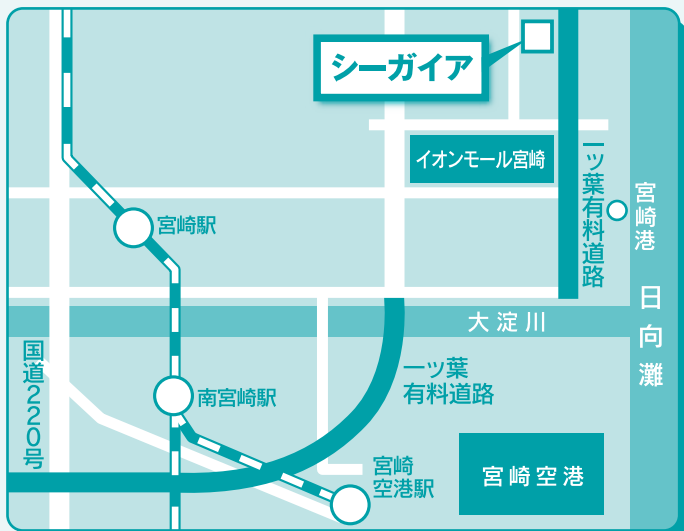
子育て支援フォーラム in 宮崎

～子育て支援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して～

日時：令和元年 **12月1日(日)**
14:00～17:05

場所：シーガイア・コンベンションセンター4階
「樹葉(じゅよう)」
〒880-8545 宮崎市大字塩路字浜山3083番地
TEL:0985-21-1111

◆JR宮崎駅から、バスで25分、タクシーで15分。



プログラム

司会：嶋本 富博 (宮崎県医師会理事、宮崎県産婦人科医会副会長)

1. 開 会 14:00
2. 挨拶 14:00～14:10
横倉 義武 (日本医師会会長)、河野 雅行 (宮崎県医師会会長)
3. 基調講演 14:10～14:40
座 長：濱田 政雄 (宮崎県医師会副会長)
「成育基本法に関して」
平川 俊夫 (日本医師会常任理事)
4. シンポジウム 14:40～16:20
座 長：肥後 貴史 (宮崎県産婦人科医会会長)
高山 修二 (宮崎県小児科医会会長)
(1)「今日子ども家庭と新たな社会的養育の現状・課題」
加賀美 尤祥 (社会福祉法人山梨立正光生園理事長)
(2)「改正児童福祉法・新しい社会的養育ビジョンに基づくこれからの社会的養育」
藤林 武史 (福岡市こども総合相談センター所長・精神科医)
(3)「県立宮崎病院における人工妊娠中絶の現状について」
高村 一紘 (宮崎県立宮崎病院 産婦人科・地域医療科 医長)
(4)「子育て支援について(小児科医の立場から)」
糸数 智美 (どんぐりこども診療所院長、カリタスの園つぼみの寮嘱託医)
(5)「行政の取り組みについて」
宮崎県・宮崎市より
5. 総合討論 16:30～17:00
指定発言：高村 一志 (宮崎県医師会常任理事、宮崎県小児科医会副会長)
6. 閉 会 17:00～17:05
田淵 義久 (SBI子ども希望財団理事長)

参加ご希望の方は、この申込書にご記入の上、郵便またはFAXにてお申し込みください。

➡ はがき・Eメールによる
申込みも受け付けております。

はがき・Eメールには必ず 1. 郵便番号 2. 住所 3. 氏名
4. 電話・FAX 番号を忘れずにご記入の上、お送りください。

申込締切：令和元年11月22日(金)必着

※定員になり次第、締め切らせていただきます。※参加確定者の発表は
参加票の発送をもって代えさせていただきます。(11月中旬頃から順次)
※フォーラム当日は、参加票を忘れずにお持ちください。

郵 送 〒880-0023 宮崎県宮崎市和知川原1丁目101
宮崎県医師会 学術広報課

FAX **0985-27-6550**

E-mail kosodate2019@miyazaki.med.or.jp

お問い合わせ／0985-22-5118 (宮崎県医師会 学術広報課)

事前のお申し込みで託児施設がご利用いただけます(保育士が対応します)。費用は無料です。
ご希望の方は、下記参加申込書の託児の項目をご記入のうえお申し込みください。

参加申込書

子育て支援フォーラム in 宮崎

子育て支援とゼロ歳児からの虐待防止を目指して

[令和元年12月1日(日)開催]

住 所	〒 ー			託児施設のご利用 有・無
氏 名	電話番号	ー	ー	託児人数 / 託児年齢
	FAX	ー	ー	男児 人 / 才 ヶ月 女児 人 / 才 ヶ月
住 所	〒 ー			託児施設のご利用 有・無
氏 名	電話番号	ー	ー	託児人数 / 託児年齢
	FAX	ー	ー	男児 人 / 才 ヶ月 女児 人 / 才 ヶ月

※ボールペンでご記入ください。※参加希望者の個人情報、第三者に提供することはありません。※電話番号は常時連絡可能な番号を記載ください。
※3名以上の参加ご希望の方は、この用紙をコピーしてお申し込みください。

↓ FAX送信 0985-27-6550 ↓